



No.40

編集／阿部 あつ子 遠藤 佳子  
 澤田 雪絵 林 洋毅  
 布田 美貴子 前嶋 隆弘  
 山木 聡史  
 発行／東北大学病院NST広報係  
 TEL.7120 FAX.7147

NUTRITION SUPPORT TEAM NUTRITION SUPPORT TEAM NUTRITION SUPPORT TEAM

## ■栄養サポートチームは病院へ好影響をおよぼしている理由

チーム医療の中でも栄養サポートチーム(以下NST)は診療報酬としては早い段階で評価されたが、病院内での評価(認知度)となると些かではあります。疑問が残ります。しかし、NSTのチーム医療だからこそその専門性の融合や職種毎のスキル活用により、医療の質は確実に向上していると考えます。院内で分かり易いことを挙げるとすれば在院日数の短縮があります。術後にNSTが介入することで、よりの確に栄養改善が図られ術後在院日数が短縮します。経営面でも、前述の在院日数短縮もそうですが、NST加算の増加や術後経口摂取が困難な状態を早期に脱することによる食事療養費の増加・・・NSTが大きく寄与していることが分かって頂けると思います。機会があれば可視化した数値的なものもこの紙面で報告できればと思っております。医療安全の観点からもNSTが多職種で構成されているが故に多角的に安全性を確保できるメリットもあります。患者のニーズにも医療安全同様の理由で対応ができ、患者満足度の向上へも繋がっています。

また、舞台裏と言っては語弊がありますが、水面下でもNSTが影響をおよぼしていることは少なからずあると思います。最後になりますが、更なる院内での評価向上へ、今後もNSTの活動を医事課として手助けできることがあれば率先して実施して行きたいと思っております。



文責：鈴木信一  
 (医事課入院第一係長)

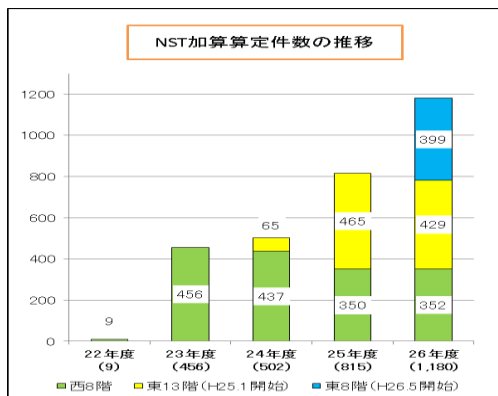
## ■栄養サポートチーム加算(週1回)200点

栄養サポートチーム加算は、栄養障害の状態にある患者や栄養管理をしなければ栄養障害の状態になることが見込まれる患者に対し、患者の生活の質の向上、原疾患の治癒促進及び感染症等の合併症予防等を目的として、栄養管理に係る専門的知識を有した多職種からなるチーム「栄養サポートチーム」が診療することを評価したものである。

診療点数早見表2014年4月版【医科】より

## ■栄養サポートチーム加算病棟増加計画！！

現時点で栄養サポートチーム加算を取得できている病棟は東8階病棟、西8階病棟、東13階病棟の3病棟ですが、栄養カンファレンスを行っている病棟は他に西10階病棟等があり、加算要件を満たせば年度で500万円程の増収が見込めるため、実現のために管理栄養士の増員を要望しています。栄養サポートチーム加算病棟を増やし、病院全体で「栄養サポートチーム」を多職種の集合チームとして盛り上げ栄養管理をすることで診療上の在院日数短縮・合併症発症率の低下、患者満足度の上昇などどれだけ改善されているか今後見える形で提示していきたいです。



文責：阿部あつ子(医事課入院第二係)